

## トランジション・リンク・ローンによる資金調達について

当社は、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、脱炭素化への移行（トランジション）に必要な資金確保を目的として、本日、トランジション・リンク・ローンによる総額1,030億円の資金調達契約を締結しましたのでお知らせします。

本ローンは、2023年4月28日に策定したサステナブル・ファイナンス・フレームワーク（[同日お知らせ済み](#)）に基づくものであり、本フレームワークで定めたSPT<sup>※1</sup>（2030年度の小売電気事業におけるCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比半減）の達成状況に応じて、将来の金利条件が変動するものです。

なお、本ローンは、株式会社みずほ銀行を幹事社とし、複数の金融機関が協調してファイナンス面で企業をサポートするシンジケーション方式<sup>※2</sup>とすることで、従来に比べて大口の資金調達を実現しました。本ローンで調達した資金により、再生可能エネルギーや原子力をはじめとする脱炭素電源の活用や、再生可能エネルギーの普及拡大に貢献する電力ネットワークの強化・高度化など、カーボンニュートラルに向けた施策の一層の推進につなげてまいります。

当社は、金融機関・投資家の皆さまと継続的に丁寧な対話を行い、今後もトランジションファイナンスの活用を進めていくことで、エネルギー供給を通じた脱炭素社会の実現や地域の発展に貢献してまいります。

※1 Sustainability Performance Target の略。資金使途不特定型トランジションファイナンスの貸付条件における重要な評価指標

※2 企業の資金調達を複数の金融機関が協調して連合体を組成し、一つの契約書に基づき参加金融機関すべてが同一条件で融資を行うもの

《本ローンの概要》

(1) 借入人	中国電力株式会社
(2) 組成金額	1,030 億円
(3) 契約締結日	2025 年 3 月 27 日
(4) 契約期間	契約締結日～2035 年 3 月 26 日 (10 年間)
(5) SPT	2030 年度の小売電気事業における CO <sub>2</sub> 排出量を 2013 年度比半減
(6) 資金使途	再生可能エネルギーや原子力をはじめとする脱炭素電源や電力ネットワークの強化・高度化等のカーボンニュートラルに向けた施策への活用
(7) アレンジャー (幹事社)	株式会社みずほ銀行
(8) コ・アレンジャー (副幹事社)	株式会社三井住友銀行 株式会社三菱 UFJ 銀行 三井住友信託銀行株式会社
(9) 参加金融機関 [計 5 行]	株式会社 SBI 新生銀行 株式会社りそな銀行 大樹生命保険株式会社 大同生命保険株式会社 等

以 上